



# Cisco DNA Spaces におけるロケーション階層

この章では、Cisco Digital Network Architecture (DNA) Spaces におけるロケーション階層の構造と、Cisco DNA Spaces でロケーション階層を定義する方法について説明します。

- [ロケーション階層の概要 \(1 ページ\)](#)
- [ロケーション階層を定義するための前提条件 \(3 ページ\)](#)
- [ロケーション階層での累積数の表示 \(4 ページ\)](#)

## ロケーション階層の概要

Cisco Spaces では、Cisco AireOS ワイヤレスコントローラ、Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレスコントローラ、Cisco Meraki などのワイヤレスネットワークで定義したものと同一構造のロケーションをインポートできます。

Cisco Spaces の顧客にはそれぞれデフォルトの顧客名 (ルート名) が提供され、この顧客名は Cisco Spaces ロケーション階層のルートロケーションとして機能します。

Cisco Spaces はユニバーサルアカウントを提供するため、複数のワイヤレスネットワークのロケーションをインポートして管理できます。プロキシミティルールには、複数のワイヤレスネットワークのロケーションを含めることができます。

キャプティブポータルルール、エンゲージメントルール、ロケーションペルソナルルールなどのプロキシミティルールを作成し、ロケーション階層内の任意のロケーションのアクセスポイント、ユーザー、および子ロケーションを表示できます。ロケーション階層の各ロケーションのアクセスポイント、プロキシミティルール、子ロケーション、およびユーザーの数が、その特定のロケーションに対して表示されます。たとえば、あるグループのプロキシミティルール、子ロケーション、およびユーザーの数は、ロケーション階層のそのグループに対して表示されます。これらのロケーションパラメータの数は、累積的に表示されます。

ロケーション階層には、[Cisco Prime Infrastructure] または [Cisco Catalyst Center] からインポートされたマップで定義されている階層構造が自動的に反映されます。

**Cisco Spaces** ダッシュボードでは、次の方法を使用して、キャンパス、ビルディング、フロアなどのロケーションのみを**ロケーション階層**に選択的にインポートすることを可能にしています。

- AP ゾーンの追加
- ビルディングの追加
- キャンパスの追加
- CMX ゾーンの追加
- フロアの追加

**ロケーション階層**は Meraki MT をサポートします。MT センサーからデータを受信するために必要な構成は、Cisco Spaces と Meraki の統合を使用して更新されます。MT センサーはロケーション階層に自動的にインポートされます。

Cisco Meraki の**ロケーション階層**でサポートされているデバイスのリストは次のとおりです。

- アクセスポイントモデル：MR、Z1、CW、VMR
- カメラモデル：MV
- センサーモデル：MT
- セキュリティアプライアンスモデル：MX、Z3

### Cisco Meraki ネットワークのインポート

**Cisco Spaces** タグを持つ Cisco Meraki ネットワークは、バックグラウンド同期プロセスの実行中に Cisco Spaces の**ロケーション階層**に自動的にインポートされます。これらのタグ付きネットワークの自動インポートをサポートするには、Meraki 組織が**ロケーション階層**に存在する必要があります。**Cisco Spaces**は、Cisco Meraki ネットワークに追加されたタグ名である必要があります。



- (注)
- キャンパス、ビルディング、フロアなどのロケーションがロケーション階層から削除された場合、以前にアップロードしたマップを [Map Service] > [Maps Upload] を使用してアップロードすることにより、ロケーション階層に追加し直すことができます。
  - Cisco Spaces の顧客は、Cisco Prime Infrastructure ベースのマップから Catalyst Center ベースのマップに Cisco Spaces で移行できます。ロケーション階層と既存の Cisco Spaces データに影響を与えない方法で新しいマップへのシームレスな移行を確実にするために推奨するのは、Cisco Spaces サポートチームに連絡してロケーション階層を検証し、問題なくデータが引き継がれるようにすることです。
  - マップを操作するときは、Google Chrome ブラウザを使用することをお勧めします。マップの操作は、Google Chrome で最もよくサポートされています。他のブラウザでのマップアクションは制限されています。

### Cisco Smart ワークスペース サポート

Cisco Smart ワークスペースのユースケースをサポートするために、次の新機能がロケーション階層に導入されました。

次のロケーション階層のバックグラウンド同期がサポートされるようになりました。

- Meraki ネットワークまたはフロアロケーションでの Meraki MT センサーデバイスの同期。
- Cisco Webex デバイスと会議室およびデスクとの同期。



(注) バックグラウンド同期プロセス中に、構成テンプレートネットワークの Meraki スキャン API 通知 URL が自動的に更新されます。

### Meraki ネットワーク向けカメラゾーンのサポート

Meraki にカメラゾーンを持つ新しく追加されたネットワークの場合、ゾーンがネットワークとともに [ロケーション階層 (Location Hierarchy)] に追加されます。

既存のネットワークの場合、Meraki で追加、変更、または削除されたカメラゾーンは、バックグラウンド同期プロセス中に [Location Hierarchy] と同期されます。



(注) 現在、Cisco Spaces ダッシュボードにカメラゾーンを表示する GUI サポートは利用できません。

## ロケーション階層を定義するための前提条件

Cisco DNA Spaces ダッシュボードでロケーション階層を定義するには、最初に Cisco Meraki、Cisco AireOS ワイヤレスコントローラ、または Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラなどのワイヤレスネットワークで必要な階層構造を定義する必要があります。さらに、Cisco DNA Spaces とワイヤレスネットワーク間の接続を確立する必要があります。

- [Cisco DNA Spaces を使用するための Cisco Meraki の設定](#)
- [Cisco CMX を介して Cisco DNA Spaces をシスコ ワイヤレス コントローラに接続する](#)
- [Cisco WLC Direct Connect を使用して Cisco Spaces をシスコ ワイヤレス コントローラに接続する](#)
- [Cisco WLC Direct Connect を使用した Cisco Spaces の Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラへの接続](#)
- [Cisco Spaces を Cisco AireOS ワイヤレスコントローラまたは Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレスコントローラに Cisco Spaces : コネクタ を使用して接続する](#)

## ロケーション階層での累積数の表示

ロケーション階層では、AP、近接ルール、およびロケーションの子ロケーションの数が累積値として表示されます。ロケーションの数は、ロケーションとそのすべての子ロケーションの数の合計になります。たとえば、あるフロアの AP の総数は、フロアの AP とそのフロアの下各ゾーンの AP の合計になります。

数がゼロのロケーションには、詳細を表示するためのリンクがありません。ロケーションをクリックすると、そのロケーションの AP、近接ルール、ロケーション、およびユーザーを表示できます。特定のテナントアカウントの管理ユーザーの合計数は、[ユーザー (Users)] セクションの下に表示されます。ロケーションパラメータの詳細は、関連付けられたロケーションからのみ表示できます。

近接ルールの場合、一意のルールのみがカウントされます。たとえば、フロアの2つのゾーンがあるエンゲージメントルールに含まれている場合、フロアのルールをカウントするとき、そのエンゲージメントルールは1回だけカウントされます。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。